

平成28年度農林水産部重点推進事項

TPP協定の発効も見据え、国内外との競争激化に対応していくため、強い経営体の育成や複合型生産構造への転換など、これまでの取組を一層強化し、農林水産業の成長産業化を促進する。

1 強い担い手づくりと新規就農の促進

- 意欲ある経営体の規模拡大や複合化・多角化といった取組を支援
- 農地中間管理機構による担い手への農地集積・集約化の促進
- 農地を守り地域農業を担うJA出資型農業法人の育成
- 初期投資無しで就農できる県外からの移住就農を促進

主な事業

- 農業経営発展加速化支援事業
- 農地中間管理総合対策事業
- 農業法人経営発展支援事業
- 新規就農総合対策事業
- 移住就農まるごと支援事業
- 担い手確保・経営強化支援事業

2 複合型生産構造への転換の加速化

- 野菜・花きのメガ団地に加え、新たなタイプの園芸拠点を育成
- 県オリジナル品種を核とした県産園芸品目のブランド化
- 戦略作物の産地拡大や収益性の高い農業経営の確立
- 地域計画で位置づけられた畜産経営体の収益性向上
- 排水強化や地下かんがい施設整備による水田畑地化

- 園芸メガ団地育成事業
- ネットワーク型園芸拠点育成事業
- 野菜ナショナルブランド化総合対策事業
- 活気あふれる果樹産地育成事業
- 攻める「秋田の花」推進事業
- 未来にアタック農業夢プラン応援事業
- 大規模肉用牛団地整備事業
- 畜産競争力強化対策事業
- 水田畑地化緊急基盤整備事業

3 農林水産物の高付加価値化と流通販売対策の強化

- マーケットインの視点を重視した生産・販売体制の強化
- 地域資源を活用した6次産業化や農商工連携、地産地消といった取組に対する総合的なサポートの強化
- 消費者や実需者に選ばれる園芸産地づくり
- 県産牛の有利販売と全国メジャー化に向けた「秋田牛」の認知度向上
- マスメディアと連携した情報発信や国内外でのプロモーションの展開

- 県産農産物流通販売戦略推進事業
- 農業者等販売力強化チャレンジ事業
- JA販売力強化オリジナルプラン支援事業
- 秋田発「ジャパン・ブランド」育成支援事業
- 6次産業化総合支援事業
- 秋田の園芸品目販売拡大事業
- 秋田県産牛ブランド確立推進事業
- I Love 秋田産推進事業
- You Love 秋田産推進事業

4 中山間地対策

- 地域資源を活かした特色ある取組をソフト・ハード両面から支援
- 条件不利地域における営農継続や耕作放棄地の発生防止

- 元気な中山間農業応援事業
- 日本型直接支払交付金事業

5 構造改革を支える水田対策

- ニーズに対応した米の商品づくりと大規模・低コスト稲作経営の確立
- 飼料用米や大豆・野菜等の戦略作物による水田フル活用の推進
- ほ場整備の計画的な推進

- 攻めの稲作総合支援事業
- 飼料用米総合対策事業
- 経営体育成基盤整備事業
- ゴハンといえば秋田米推進事業

6 木材を優先的に利用する「ウッドファーストあきた」の推進

- 県産材の需要拡大と林業の雇用拡大を総合的に推進
- 林業大学校による若い技術者の養成
- 県内高校生を対象にした林業体験の実施
- 東京オリンピック・パラリンピック関連施設への県産材利用の促進

- ウッドファーストあきた林業雇用拡大事業
- 「オール秋田で育てる」林業トップランナー養成事業
- 秋田の林業就業促進事業
- オリンピック・パラリンピック関連秋田材利用促進事業
- 「秋田スギがスキ！」ウッドファーストあきた加速化事業

7 水産物のブランド確立と漁業の担い手確保

- 次代のニーズにマッチした新たな栽培漁業の推進
- 漁業体験学習や技術研修、漁船取得等の支援による担い手の確保
- 産地が取り組む県産水産物の高付加価値化やブランド化の推進

- 水産振興センター栽培漁業施設整備事業
- 秋田の漁業がんばる担い手確保育成事業
- 秋田の水産業モデル創出支援事業